

「ぎふ森の機械展」の概要（R7）

■ 機械展の目的

「高性能林業機械やスマート林業関係機器、安全装備品等が一同に会し、森林組合・林業事業体が性能、実用性を直接確認することで、岐阜県の地形等の特性に即した機械の開発・改良を促す」ことを目的に開催しました。

■ 機械展の概要

開催日：令和7年10月28日（火）～10月29日（水）

会場：岐阜県立森林文化アカデミー テクニカルセンターA棟前広場（美濃市曾代）

主催：ぎふ森の機械展実行委員会

（岐阜県森林組合連合会及び中心となる出展林業機械メーカー5社）

共催：岐阜県及び岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム

出展者：林業機械メーカー等17社

● 機械展の内容

- 建設機械メーカー7社の林業機械による30分の実演
- ドローン飛行実演
- チェーンソー試し切り
- グラップルの遠隔操作体験
- 林業機械ヘッド展示
- ハーベスタシユミレーター体験
- 測量機器展示
- ゴム製品展示
- 林業関係商品販売

■ 結果

- 参加者数延べ約600人
- 最新の林業機械等の性能を認識していただいた

■ 今後の期待

- 各林業機械メーカーが、参加者からのアンケート結果によりヒントを得て岐阜県の地形に合った林業機械の改良が進むことを期待します。

■ 機械展のようす

